

救急服仕様書

逗子市消防本部

1 概要

この仕様書は、逗子市消防本部における救急服について定める。

2 条件

- (1) 当救急服の製作に要する費用は、当初に契約したとおりとする。
- (2) 使用素材はすべて良質なものを使用するものとし、特に紡績糸は糸ムラ、織りキズムラなどないもの、また、織上りは均正で、織りキズ、糸節、汚れなど欠点のないものを使用しなければならない。
- (3) 各部の縫い合せ部はすべて優良で縫いとび、縫い外れ、その他の欠陥がないよう十分配慮し行わなければならない。又、仕様書に記載なき事項についても良心的に対処すること。
- (4) 製品の納入に際しては、1着ごとにプレスした後ビニール袋により包装し、氏名、サイズが確認できるようにし納品すること。
- (5) 契約時にメーカーが発行した出荷引受証明書を提出すること。
- (6) 納入業者は早急に試作品を提出し、発注者の検査を受けること。この時、仕様書の内容を納入者の解釈にて勝手に変更してはならない。
- (7) この仕様書に疑義を生じたときは、発注者の指示を受けなければならない。
- (8) 採寸は、サイズ表による試着ゲージを提出し、各人によりサイズを決定するものとする。
- (9) 仕様書内縫製要領およびサイズには許容範囲を要するものとする

3 品名及び数量

メーカー：(株)イマジョー

上衣 24 着

ズボン 24 本

ベルト TB8216*H(反射糸入り) 24 本

4 納期

令和 9 年 3 月 1 日

5 納品場所

逗子市桜山 2 丁目 3 番 31 号 逗子市消防本部、他指示する場所

6 形式

(1) 上衣

立体裁断及び立体縫製、ブルゾン型、フロントファスナー(ファスナー隠し前立て)、スタンドカラー、左胸ファスナーポケット、右胸フラップポケット、左袖ペン差し、胸ヨーク、背ヨーク切り替え反射パイピング挟み込み

(2) 下衣

立体裁断及び立体縫製、ワンタック、両大腿部ファスナー付き切りポケット、後ダーツ、左上前ファスナー開き前カン止め、後身切り替え、ベルトループ 5 本付、左右後片玉縁ポケット

7 材料

(1) 上衣

ア 素 材	日本毛織 (株)	NN504	難燃トロピカル
イ 混紡率	メタ系アラミド	50%	パラ系アラミド 2%
	難燃レーヨン	24%	再生ポリエステル 24%
ウ 色 相	グレー (指定色)		
エ 加 工	制菌加工		

(2) ズボン

ア 素 材	日本毛織 (株)	FBR54ST	難燃ストレッチリップストップ
イ 混紡率	メタ系アラミド	77%	パラ系アラミド 5%
	難燃ポリエステル	15.5%	ポリウレタン 2.5%
	導電性繊維混入		
ウ 色 相	濃紺		
エ ストレッチ性	10%以上		

(3) 資材

品名	規格	使用箇所
芯地	接着芯地	衿、カフス、見返し、玉縁、ポケット口
ファスナー YKK 製	・樹脂製 (裏使い) 56cm～66cm 13cm～15cm 16cm 17cm ・金属製 / 3 Y G 16cm～22cm	上衣前合わせ ※サイズにより変更 胸ポケット ※サイズにより変更 袖口 両退部ポケット ズボン前合わせ ※サイズにより変更
面ファスナー < B面 / ループ >	2.5cm × 4 cm 指定型	階級章台 袖ワッペン台
前カン	金属	ズボン帯前合わせ中心
腰裏 滑り止め付	7 cm 上がり	ズボン腰裏

8 縫製条件

ア 針 数

3 cm 間で地縫いは 12 針以上、飾り縫いは 12 針以上、オーバーロックは 8 針以上とする。

イ 穴かがり

ネムリ穴とする。

ウ ボタン付け

機械付け、又は手付けとする。

手付けは 2 本の糸を 1 個の穴に 3 ～ 4 回通し根巻きは 3 回以上とする。

エ 裁 縫

糸調子は上下とも、ツレ・タルミのないようにし、返し針を完全にすること。

縫い糸はテترون糸を使用し、糸始末は丁寧に行うこと。

オ デザイン

立体構造のものとする。

9 縫製要領

(1) ブルゾン

ア 主衿

スタンドカラータイプ、ファスナーは衿先までとし先端にドット釦（アンダー）を取り付ける。

表衿に副生地を使用し、裏衿に消臭テープを縫い付ける。衿巾は衿先で巾 7.5cm、後中央で巾 7cm とし周囲にステッチをかける。

イ 前立て

前立ては比翼付きとしドット釦を 4 箇所付け、ファスナーで開閉出来るものとする。

左上前は比翼仕立てとし、前合わせの開閉はファスナー式とする。

比翼にドット釦（カバー）を、下前身頃ファスナー横にドット釦（アンダー）を 4 か所取り付ける。下前身頃に 3cm 巾の持ち出し布を衿先から裾まで付ける。

ウ 身 頃 背中プリント

前身頃、後身頃は 2 枚はぎとする。

前ヨーク、背ヨーク切り替え部に反射パイピングを挟み込む。

背中に「指定デザイン」をプリントする。詳細なデザインは発注者と別途協議する。

エ 胸ポケット

胸ポケットは左右 2 ケで右胸はフラップ付アウトポケット、左胸は縦にファスナー開閉ができるスラッシュポケットを取り付ける。

フラップは胸ヨーク切り替え線に挟み付ける。フラップはベース型とし長さ 14cm、両端高さ 4cm としフラップ裏面にドット釦（カバー）を付ける。

ポケットは胸ヨーク切り替え 1.5cm 下に巾 13cm（口巾 11cm）、深さ 19.5cm とする。

ポケット口にドット釦（アンダー）を付ける。

巾 16cm のファスナー開閉とする。ファスナーはスライダーを下げると開くこととする。

オ 腹部ポケット

口の長さ 15cm の片玉縁スラッシュポケットを左右に付ける。ポケット口の周囲はステッチをかけ、両端は門止めをする。

カ 袖

2 枚袖のカフス幅 4cm 付きとし下袖には副生地を使用する。袖口に 2 本タックを取り、袖開きはドット釦とする。上袖側にドット釦（カバー）を 1 個、下袖側にドット釦（アンダー）を 2 個付ける。袖下縫いは脇線から続けてインターロック始末、又は地縫いとオーバーロック始末とする。脇下部には消臭テープを縫い付ける。

キ ワッペン台

左袖付けより 6 cm 下に指定型の面ファスナーを付けること。

ク 背ヨーク

1 枚仕立てストレートヨークとし、後部背切り替え、前肩で切り替える。

大きさは中心で 15cm とする。

ケ 裾帯

帯巾 5 cm とし、後ろ身頃、脇身頃にかけて副生地を使用したゴムシャーリングとする。

コ 肩縫い

本縫いし、更にオーバーロックをかける。(インターロックミシン可)

サ 脇縫い・袖縫い・袖付け縫い

本縫いし、更にオーバーロックをかける。(インターロックミシン可)

シ 片布・品質表示

所定のものを胸ポケット裏面に縫い付ける。

ス 衿吊り・サイズネーム

衿吊りは衿ぐり後中心に挟み付け、サイズ表示は衿吊り横に挟み付ける。

(2) 下衣

ア 前タック

左上前ファスナーあき、左右のウエストにワンタックをとり脇側(外向き)に片倒しをする。

イ 前立て

前立ては芯を入れ、表裏を地縫い返し、見返し裁ち目はオーバーロックをかける。

上前側は、3.5cm 幅の飾りステッチで押さえ、ファスナーあき止まり位置は小丸にし、門止めをする。上前裏にファスナーを 2 条縫いで縫い付け、下前側はファスナーを挟み縫いする。

ウ カーゴポケット

左右の両脇に上端から 19cm の位置に片玉縁付きファスナー付き切ポケットを設ける。

ポケットの幅は 16cm、深さ 20cm としファスナーは閉じて後ろ側とする。

向う布の端は、袋布に縫い合わせ、袋の周囲は袋縫いをする。

エ 後

左右のウエストに各 1 本のダーツを取り、内側に片倒しをする。後中心の尻縫いは片倒し縫い、裁ち目はオーバーロックをかける。脇線とポケット辺りで切り替え、ウエストベルト付け下から裾まで脇側にステッチをかける。後身を切り替えた中心側の太腿辺りを斜めに切り替え、裾側へステッチをかける。ダーツ、後身、内腿切替え部は臀部の突っ張り感を軽減させるために必要とする。

オ 後ポケット

玉縁幅 1 cm、口の長さ 14cm の片玉縁ポケットを左右に付ける。ポケット口の周囲はステッチをかけ、両端は門止めをする。向う布の端は、袋布に縫い合わせ、袋の周囲は袋縫いをする。

カ ウエスマン(腰帯)

幅 4 cm とし芯を貼り腰裏にマーベルトを取り付ける。前両端は内側に折り曲げステッチで押さえる。ウエスマン前中心は前立てステッチ幅に合わせてステッチをかけておく。

ファスナー上の腰帯幅中央に前かんを付ける。

キ ベルトループ

ベルト通しは7本付けとする。

幅2cm、通し巾5.5cmのループを両脇に付ける。

前タックと後部両脇に幅4cm、両端長さ6cm、中心部の長さ7.5cmのホームベース型とする。

後中心は、幅6cm、両端長さ6cm、中心部の長さ7.5cmのホームベース型とする。

左右脇側のみ下段通し幅3cmとのツインループとし下端にステッチをかけ下段ループの上下に閉止めをする。

ク シック

下前の持ち出し布下へ棒シック布を縫い代端に縫い止める。

ケ 裾

裾は三つ折りのミシンタタキ仕上げとする。

コ 脇縫い

後へ片倒しとし、ステッチをかけ裁ち目はオーバーロック始末とする。

サ 内股縫い

縫い割りし、裁ち目はオーバーロック始末とする。

シ サイズ表示・品質表示

片布下端に挟む。

ス 片布

ポケット袋布に縫着する。

セ 警告ラベル

ポケット袋布に縫着する。

10 寸法表（単位：cm）

＊＊ブルゾン＊＊

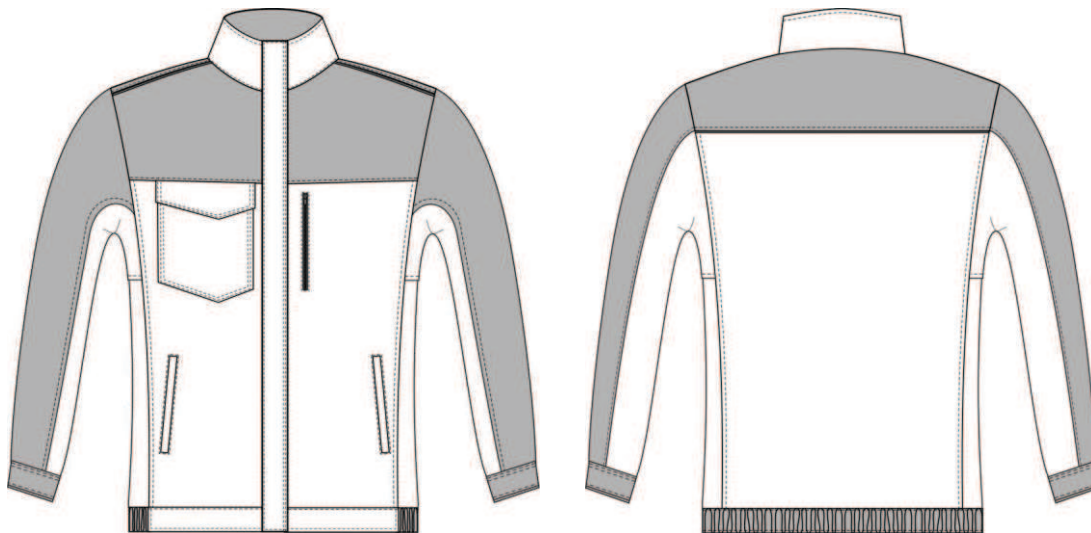
サイズ	SS	S	M	L	LL	3L	4L	5L
バスト	110	114	118	122	126	130	136	142
肩 幅	43	45	47	49	51	53	56	59
袖 丈	52.5	54	55.5	57	59	61	62	64
着 丈	59	61	63	65	67	69	69	71

＊＊ズボン＊＊

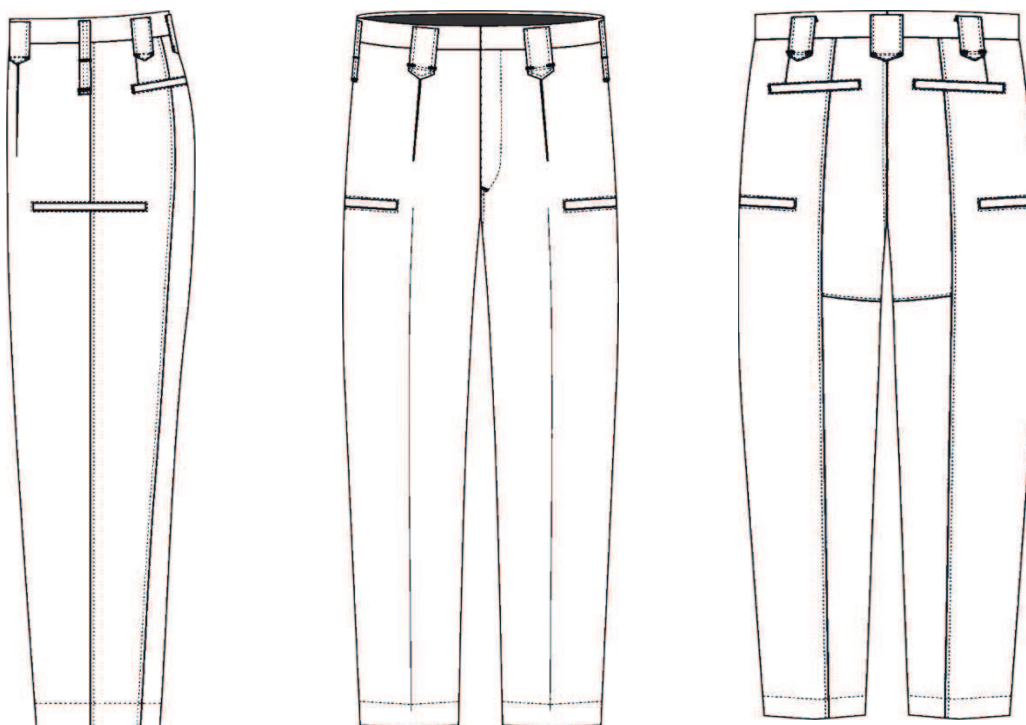
部位 サイズ	ウエスト	ヒップ	股下
W61	61	93	採寸により決定する
W64	64	95	
W67	67	97	
A 1	70	98	
A 2	73	100	
A 3	76	103	
A 4	79	106	
A 5	82	108	
A 6	85	111	
A 7	88	114	
B 2	91	119	
B 3	95	122	
B 4	100	125	
B 5	105	128	
B 6	110	132	

11 参考図

・ブルゾン



・ズボン



救助服仕様書

逗子市消防本部

1 概要

この仕様書は、逗子市消防本部における救助服について定める。

2 条件

- (1) 当救助服の製作に要する費用は、当初に契約したとおりとする。
- (2) 使用素材はすべて良質なものを使用するものとし、特に紡績糸は糸ムラ、織りキズ、ムラなどないもの、また、織上りは均正で、織りキズ、糸節、汚れなど欠点のないものを使用しなければならない。
- (3) 縫製については、各部の縫い合せ部はすべて優良で縫いとび、縫い外れ、その他の欠陥がないよう十分配慮し行わなければならない。又、仕様書に記載なき事項についても良心的に対処すること。
- (4) 製品の納入に際しては、ビニール袋により包装しサイズが確認できるよう納品すること。
- (5) この仕様書に疑義を生じたときは、発注者の指示を受けなければならない。
- (6) 採寸については、各人によりサイズを決定するものとする。
- (7) 仕様書内縫製要領およびサイズには許容範囲を要するものとしサイズによりパーツ等の大きさは変動するものとする。

3 品名及び数量

(株)イマジョー製

N X 4848 T R	救助服上衣	9 着
N X 4848 P R	救助服ズボン	9 本
T B 8216 * H	ベルト	9 本

4 納期

令和 9 年 3 月 1 日

5 納品場所

逗子市桜山 2 丁目 3 番 31 号 逗子市消防本部、他指示する場所

6 形式

(1) 上衣

前立てファスナー(衿先ジップアップ)、脇下ベンチレーション、左右胸ファスナー付きアウトポケットポケット、肘刺し子付き、袖口ファスナー水かき付き、前後身頃切り替え部・肩部刺し子加工、階級章台、胸名入り、名札台、背部マーク入り

(2) ズボン

前立てファスナー、ベルトループ 5 本付き、両サイドファスナー付アウトポケット 膝・脇・後身・股下部刺し子加工、裾絞りタブ付き

7 材料

(1) 生地

ア 素 材

東レ 難燃ストレッチトロピカル NX4848R

イ 混紡率

メタ系アラミド 94% パラ系アラミド 4% ポリウレタン 2%
導電性繊維混入

ウ 色 相

ROR レッドオレンジ（指定色）

エ ストレッチ性

13%以上とする。

(2) 資材

品名	規格	使用箇所
芯地	接着芯地	衿、肩章、カフス、見返し、玉縁
ファスナー YKK 製	・ 金属製 62cm～70m 13cm・14cm 17cm 14cm～22cm	上衣前合わせ ※サイズにより変更 胸ポケット ※サイズにより変更 袖口、脇ポケット ズボン前合わせ ※サイズにより変更
面ファスナー（A面）	2.5cm×5cm	裾タブ
面ファスナー（B面）	2.5cm×4cm 指定型 2.5cm×13cm	階級章台、名札台 袖ワッペン台 ズボン裾
前カン	金属	ズボン帯前合わせ中心
腰裏 滑り止め付	7cm巾	ズボン腰裏
品質表示	メーカー規格	上衣、ズボン

8 縫製条件

ア 針 数

3cm間で地縫いは12針以上、飾り縫いは12針以上、オーバーロックは8針以上とする。

イ 穴かがり

ネムリ穴とする。

ウ ボタン付け

機械付け、又は手付けとする。

手付けは2本の糸を1個の穴に3～4回通し根巻きは3回以上とする。

エ 裁 縫

糸調子は上下とも、ツレ・タルミのないようにし、返し針を完全にすること。

縫い糸は同色のアラミド糸を使用し、糸始末は丁寧に行うこと。

オ デザイン

立体構造のものとする。

9 縫製要領

(1) 上衣

ア 衿

裏衿腰部分にステッチを9本かけ衿腰より衿端にはジグザグステッチをかけ、8本ステッチをかけた半月型の当て布を衿中央下部に縫い付ける。表衿と縫い合わせ、周囲にダブルステッチをかける。

衿・前端にファスナーを前身頃から続けて付ける。裏衿側は突合せとし、ファスナーのムシを見せないように付け、表衿側も顎部保護の為、ムシを見せないようにして付ける。

イ 前身頃

切り替え部分に表地を2枚重ねし、刺し子加工する。

前立ては見返しと縫い合わせる時、ファスナーを付ける。

表面は突合せとしファスナーのムシを見せないように付け、見返し側も同様とする。

ファスナー端の見返し側よりダブルステッチを裾までかけ、下ファスナー止まり位置に門止めをする。袖ぐり、脇切り替え部分にはダブルステッチをかける。

ウ 胸ポケット

左右の胸に口の長さ約14cmの両玉縁ファスナー付の切りポケットを付ける。

口の周囲にステッチをかけ、口の両端は返し縫いをする。

胸ポケットファスナーは警笛ヒモ収納等を考慮して閉じて脇側とする。

表地を袋布とし、身頃の裏側に当て、周囲は二つ折りし、ダブルステッチを表面まで出るように縫い止める。左胸ポケット内の脇側に4cm×5cmのペン差し用ループ(2本用)を付けること。

エ 階級章台、名札台、左胸刺繍(縫い付け)

左右胸ポケット上部に幅2.5cm×長さ4cmの面ファスナー(B面)を取り付ける。

胸ネームは、主生地丸ゴシック体、濃紺で指定文字を刺繍し、四辺を5mm程度内側へ折こみ名札台5mm上に縫い付ける。

オ 後身頃、背中プリント

後身頃は肩ヨークと縫い合わせ、脇側は脇身頃と縫い合わせダブルステッチを後身頃側にかける。

背中に「指定デザイン」をプリントする。詳細なデザインは発注者と別途協議する。

カ 脇身頃

脇身頃下側布と袖下続きの上側布を袖下で重ね、上下を離し前後脇線で縫い合わせ、ベンチレーションホール(通気口)を設ける。

脇下側布の上端先はオーバーロックの二つ折り始末しダブルステッチをかけ、上側布の下端先は三つ折り始末しダブルステッチをかける。前後身頃に袖上、袖下を縫い合わせ、身頃側にダブルステッチをかける。

キ 袖、ワッペン台

2枚袖のカフス幅6cm付きとする。袖口に2本タックを取り、長さ約17cmのファスナーを

設ける。袖下縫いは脇線から続けてインターロック始末、又は地縫いとオーバーロック始末とする。

カフス付け内側始末は、折り曲げ、カフス付け側にコバステッチと 6mm 幅のダブルステッチをかける。袖開きは玉縁ファスナー仕様とし、袖口カフス手前まで水かきを付ける。

立体を持たせる為に袖付け根後部にダーツをとる事とする。

左袖付けより 6 cm 下に指定型の面ファスナーを付けること。

ク 肘刺し子

左右の肘に当て布をダブルステッチで縫い止める。

ケ 裾

シャツ型とし、三つ折り始末しステッチで押さえる。

コ 片布・サイズ表示・品質表示

片布は左胸ポケット位置の身頃裏面に付け、下にサイズ表示・品質表示を挟む。

サ 衿吊り

後中心衿ぐりに挟む。

シ 警告表示

胸ポケット位置の身頃裏側に付ける。

(2) ズボン

ア 前

ウエスト続きの身頃とし、ウエストから膝上までと膝下で 2 か所切り替え、表地 2 枚を重ね刺し子加工をする。ファスナー下から裾まで切り替え、前身頃側にダブルステッチをかける。

イ 前立て

左上前立てに芯を貼り、約 4 cm 幅と 6 mm 幅の飾りステッチで押さえ左上前ファスナー開き止まり位置は小丸にし、ミシン門止めをする。見返し奥の裁ち目は芯と共にオーバーロック始末をする。右前ファスナー下に持ち出し布を付け、身頃と持ち出し布のはぎ目にファスナーを挟みコバステッチをかける。

持ち出し布は表裏共に表地とし、見返し側の奥端はオーバーロック始末をする。

ウ 膝当て

表地 2 枚を重ね刺し子加工し、周囲をダブルステッチで付ける。

エ 内股

前ファスナーから前切り替え線の臀部下位置までの上部に刺し子加工をした布をダブルステッチで付ける。

オ 後

後身はウエストより裾まで切り替え、ダブルステッチで押さえる。

後中心ベルトループ下から切り替え、刺し子加工を施した表地を重ねダブルステッチで押さえる。

後尻部分の切り替えに刺し子加工をした表地を臀部下まで重ね、ダブルステッチで押さえる。

カ ウエスト

ウエスト内側はマーベルト仕様とし、上端にステッチをかけ、更に下へ約 3.5cm 幅のステッチをウエスト一周かける。

キ ベルトループ

ベルトループ幅約 9 cm、通し幅約 6 cm、ループの両端にコバステッチをかける。

左右の前切り替え位置・後切り替え位置に 4 本付け、上端は約 5 mm 下げて縫い、下側はダブルステッチで身頃に縫い止める。後中心のループ幅約 10cm、通し幅中心で約 6 cm、両端にコバステッチをかけ下端は剣先型とする。上端は約 5 mm 下げて縫い、下側は剣先に合わせて三角形にコバステッチで縫い止める。

ク アウトポケット

左右脇アウトポケットの幅 21cm、長さ 22cm、左右にマチ布を付ける。

ポケット口はファスナー開き 17cm の突合せとし、玉縁の上下端はコバステッチをかける。

ケ 脇

前後身頃の切り替え部分、臀部下あたりまで刺し子加工を施した布をダブルステッチで付ける。

コ 尻縫い

左後身側へ片倒しをし、ダブルステッチをかける。

サ 裾

裾より 2.5cm 上部に幅 2.5cm、長さ 16.5cm の調整用のタブを前身頃の中心に縫い付ける。タブの両先端裏側に 2.5cm×5 cm の面ファスナー（A 面）を縫い付ける。

受け側として 2.5cm×10cm の面ファスナー（B 面）を内股側と外側に縫い付ける。

シ 片布

片布は左脇アウトポケット位置の裏側に付け、下にサイズ表示・品質表示を挟む

ス 警告表示

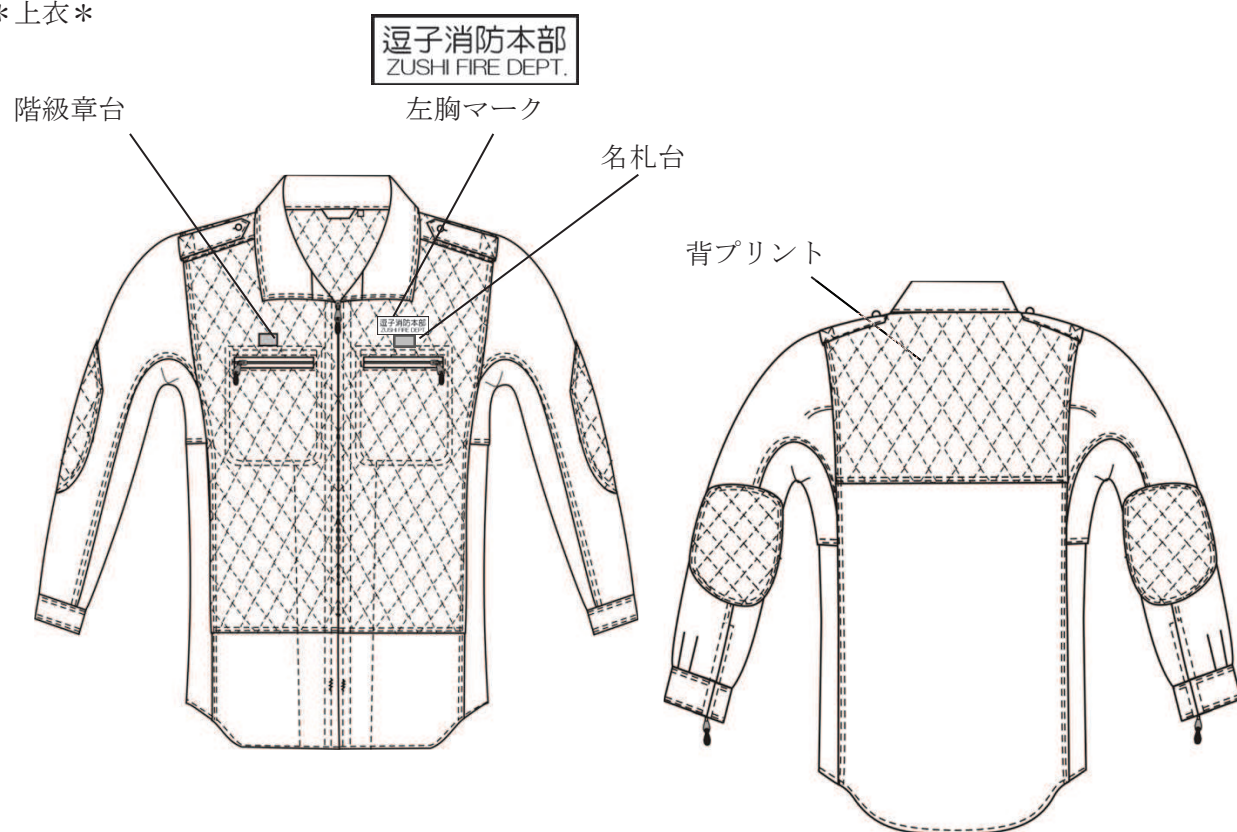
アウトポケット位置の裏側に付ける。

10 サイズ表(単位：cm)

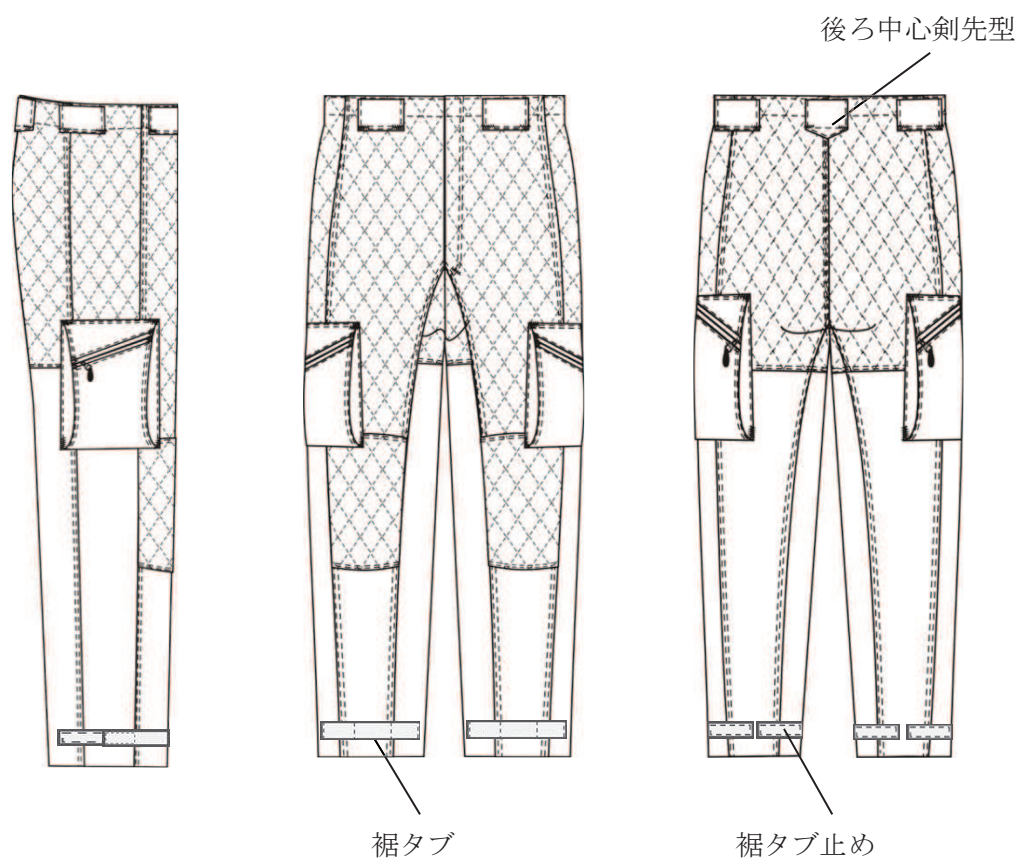
部位 サイズ	着 丈	胸 囲	胴 囲	衿 丈	ウエスト	ヒップ	渡り巾	股下
SS	73	97	95	77	71	96	32	採寸による
S	73	101	99	79	75	100	33	
M	75	105	103	81	79	104	34	
L	77	111	109	84	83	108	36	
LL	79	117	115	86	87	112	37	
3L	81	123	121	89	91	116	38	
4L	81	129	127	91	95	120	40	
5L	81	135	133	94	99	124	41	

11 デザイン図

* 上衣 *



ズボン



ポロシャツ仕様書

逗子市消防本部

1 概要

この仕様書は、逗子市消防本部におけるポロシャツについて定める。

2 条件

- (1) 当ポロシャツの製作に要する費用は、当初に契約したとおりとする。
- (2) 使用素材はすべて良質なものを使用するものとし、特に紡績糸は糸ムラ、織りキズ、ムラなどないもの、また、織上りは均正で、織りキズ、糸節、汚れなど欠点のないものを使用しなければならない。
- (3) 縫製については、各部の縫い合せ部はすべて優良で縫いとび、縫い外れ、その他の欠陥がないよう十分配慮し行わなければならない。
仕様書に記載なき事項についても良心的に対処すること。
- (4) 製品の納入に際しては、1 着ごとにビニール袋により包装し納品すること。
- (5) この仕様書に疑義を生じたときは、発注者の指示を受けなければならない。
- (6) 採寸については、各人によりサイズを決定するものとする。

3 品番、品名及び数量

メーカー：(株)イマジョー

I MP-001 ポロシャツ 25 着

4 納期

令和 9 年 3 月 1 日

5 納入場所

逗子市桜山 2 丁目 3 番 31 号 逗子市消防本部、他指示する場所

6 材料

吸汗速乾ポリエステル 100%

組織 メッシュ

糸番手 75D／36F

目付 (g／㎡) 150 (± 5)

色相 本体：ネイビー

配色：レッドオレンジ

副資材

品名	規格	使用箇所
芯地	接着芯地	衿、台衿、前立て
釦 (乳白色)	10m／m 8 m／m	フロント 衿
ドット釦 (ネイビー)	10m／m	胸ポケット
パンチロン	10m／m	衿釦裏
伸び止めテープ	スピンテープ	肩

7 縫製 (別図参照)

(1) 衿

ア 台付き衿とし、羽根衿はボタンダウンとする。

イ 台衿先ボタンホールはオレンジ色ステッチでかかる。

ウ ボタン付け糸はオレンジ色とし、ボタン付けはクロス掛けとする。

エ 羽根衿及び台衿とも表側と内側に芯地を入れ、羽根衿周囲はステッチを施す。

(2) 衿付け

ア 外衿と身頃を縫い合わせた後、内衿を内側に折り返して伏せ縫いする。

イ 縫い方式は、いずれも本縫いで、上下ともにスパン糸を使用する。

- (3) 肩縫い
縫い糸はスパン糸、振り糸にウーリー糸を使い、伸び止めテープを挟み2本針オーバーとする。
- (4) 袖口
ア 内側に配色のカフスを付けるWカフスとする。
イ ヘム幅20mmとし、ステッチ幅6mmの平2本針で押える。
ウ 縫い糸及び振り糸ともスパン糸とする。
- (5) 袖付け
縫い糸はスパン糸、振り糸はウーリー糸とし、2本針オーバーとする。
- (6) 袖下及び脇縫い
縫い糸はスパン糸、振り糸はウーリー糸を使い2本針オーバーとする。
- (7) 裾
ア ヘム幅20mmとし、ステッチ幅6mmの平2本針で押える。
イ 裾部から長さ6cmのスリットを設け、上部は閉止めを施す。
- (8) 前立て
ア 半開前立てとし、上前立て及び下前立てとも表側と内側に芯地を入れる。
イ 下前立ては配色を使用する。
ウ ボタン付け糸はオレンジ色とし、ボタン付けはクロス掛けとする。
- (9) ペン差し
ア 片玉縁とし、幅4cm、袋布深さ13cmとする。
イ 向こう布は配色を使用する。
- (10) ボタンホール
台衿合わせは横（第1ボタン）、前立て（第2～第4ボタン）は縦とし、オレンジ色ステッチでかかる。
- (11) 胸ポケット
ア 片玉縁とし、中心に10mm径のドットボタンを取り付ける。
イ ポケット幅11cm、袋布深さは13cmとする。
ウ 向こう布は配色を使用する。
- (12) 刺繍
右胸に指定デザインをプリントする。
※色や字体などの詳細は別途協議とする。
- (13) 衿吊
ア 背裏中央の衿付地縫いに挟み込み縫いする
イ 衿吊中央にはサイズを明示する。
- (14) 品質表示ネーム
左脇内側下方に脇縫いのオーバーロックにて縫い付ける。

8 サイズ表（単位：cm）

サイズ	SS	S	M	L	LL	3L	4L	5L
胸囲	88	94	100	106	112	120	128	136
着丈	62	65	68	71	74	77	80	82
肩幅	42	44	46	48	50	53	56	59
袖丈	19	20	21	22	23	25	26	27

9 デザイン図



右胸マーク

逗子消防
ZUSHI FIRE DEPT.

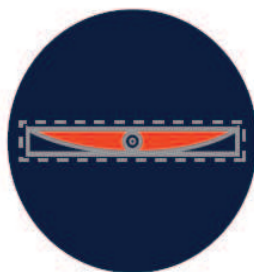


＊ ＊ 配色箇所 ＊ ＊

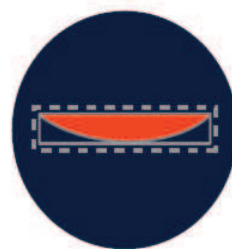
衿部配色



胸ポケット



袖ペン差し



アポロキャップ仕様書

逗子市消防本部

1 概要

この仕様書は、逗子市消防本部におけるアポロキャップについて定める。

2 条件

- (1) 当アポロキャップの製作に要する費用は、当初に契約したとおりとする。
- (2) 使用素材はすべて良質なものを使用するものとし、特に紡績糸は糸ムラ、織りキズ、ムラなどないもの、また、織上りは均正で、織りキズ、糸節、汚れなど欠点のないものを使用しなければならない。
- (3) 縫製については、各部の縫い合せ部はすべて優良で縫いとび、縫い外れ、その他の欠陥がないよう十分配慮し行わなければならない。
仕様書に記載なき事項についても良心的に対処すること。
- (4) この仕様書に疑義を生じたときは、発注者の指示を受けなければならない。
- (5) 採寸については、各人によりサイズを決定するものとする。

3 品番、品名及び数量

メーカー：(株)イマジョー

丸ワイド型 MC000 98 個

※前中心に「指定柄」を入れる。デザインは発注者と協議とする

4 納期

令和 9 年 3 月 1 日

5 納入場所

逗子市桜山 2 丁目 3 番 31 号 逗子市消防本部、他指示する場所

6 材料

- (1) 主生地 フーパイ紡織 梅花メッシュ 92Z
カラー：ネイビー (M-18) 底サンド
底サンド GM2000 (オレンジ)
- (2) 裏生地 #838 トリコットのり付き
- (3) 底 芯 黒色 ポリエチレン 2.5mm 厚 Y 芯
- (4) アジャスター YKK 製 プラスチック 黒
- (5) 汗 止 フィールドセンサー巾 4 cm 黒色 (吸汗速乾) 中芯有り
裏ポケットメッシュ黒色
- (6) 頭周り デオドラントテープ
- (7) 前立て #7509 黒色 ナイロン 100%
- (8) 片 布 メーカーのもの

7 縫製

- (1) レンゲ 6 枚上部に同色にて 9 mm の穴かがりを入れる。
- (2) 丸ワイド型前身 1 枚とレンゲ 6 枚を縫い合わせ前立てを付ける。

前立には指定デザインを刺繍する。 ※詳細は別途協議すること。

(3) 帽子裏の縫い目をテープで包む。

(4) 底は副生地にてサンド加工し表裏共に、底芯を包みミシンでステッチを入れる。

底内ぐりに解れ防止のテープを付ける。

(5) 後方に縦幅 1.5cm のベルトを作り、アジャスターの一方を取り付け、一方を帽子本体に取り付ける。

(6) 天釦はプラスチック芯を主生地で包み、天井部分に穴をあけ打ち込む。

(7) 片布は汗止め裏に付ける

8 寸 法

単位 (c m)

S	M	L	L L
54～56	56～58	58～60	60～62

9 デザイン図



編上げ靴仕様書

逗子市消防本部

1 概要

この仕様書は、逗子市消防本部における編上げ靴についてさだめる。

2 条件

- (1) 当編上げ靴の製作に要する費用は、当初に契約したとおりとする。
- (2) 使用素材はすべて良質なものを使用するものとし、ムラ、汚れなど欠点のないものを使用しなければならない。
- (3) 仕様書に記載なき事項についても良心的に対処すること。
- (4) この仕様書に疑義を生じたときは、発注者の指示を受けなければならない。
- (5) 採寸については、各人によりサイズを決定するものとする。

3 品番、品名及び数量

メーカー：(株)イマジョー
JOE WING 23 足

4 製品規格

この靴は、公益社団法人日本保安用品協会が規定する JSAA 規格 A 種型式認定品である。

5 納期

令和 9 年 3 月 1 日

6 納入場所

逗子市桜山 2 丁目 3 番 31 号 逗子市消防本部、他指示する場所

7 サイズ

靴のサイズは下記の通りとする。

(単位：cm)

22.5	23.0	23.5	24.0	24.5	25.0	25.5	26.0	26.5	27.0
27.5	28.0	28.5	29.0	29.5	30.0				

*ウィズは 3E とする。

8 製法

セメント製法とする。

9 性能

かかと部衝撃エネルギー吸収性、静電気帯電防止、踏抜き防止、耐滑性
替え紐 (1 セット付き)

耐圧迫性	圧迫力 kN	10±0.1
	中底と先芯のすき間	*別表 1 を参照

試験方法 JIS T 8107 の 5.4 による

耐衝撃性	衝撃エネルギー J	70
	スタイカ質量 Kg	20±0.2
	落下高さ cm	36
	中底と先芯のすき間	*別表 1 を参照

試験方法 JIS T 8107 の 5.3 による

＊試験時の中底と先芯のすき間

サイズ	すき間 (mm)
23.0 以下	12.5 以上
23.5～24.5	13.0 以上
25.0～25.5	13.5 以上
26.0～27.0	14.0 以上
27.5～28.5	14.5 以上
29.0 以上	15.0 以上

表底の剥離抵抗	200 N以上
---------	---------

試験方法 JIS T 8107 の 5.1 による

かかと部衝撃エネルギー吸収性	20 J 以上
----------------	---------

試験方法 JIS T 8107 の 5.10

耐踏抜き性	くぎ貫通時の力	1100N以上
-------	---------	---------

試験方法 JIS T 8107 の 5.7.1 又は 5.7.2 による

耐滑性	動摩擦係数 0.20 以上
-----	---------------

試験方法 JIS T 8107 の 5.14 による

制電気帯電防止性	1個当たりの電気抵抗(R)	$1.0 \times 10^5 \leq R \leq 1.0 \times 10^8$
----------	---------------	---

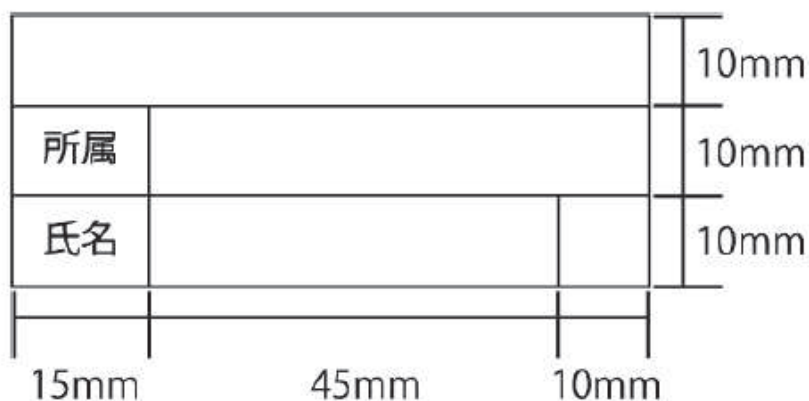
試験方法 JIS T 8103 の 9.1 による

試驗條件 溫度 $23 \pm 2^{\circ}\text{C}$ 環境狀況 C3 (相對溫度 $50 \pm 5\%$)

10 製品仕様

- 1 表示 サイズ
- ・ ベロ裏の原産国表示に表示
 - ・ 表底の踏まず部分に表示

氏名片布 左右足の胴体内側部分に転写プリントで以下の表示

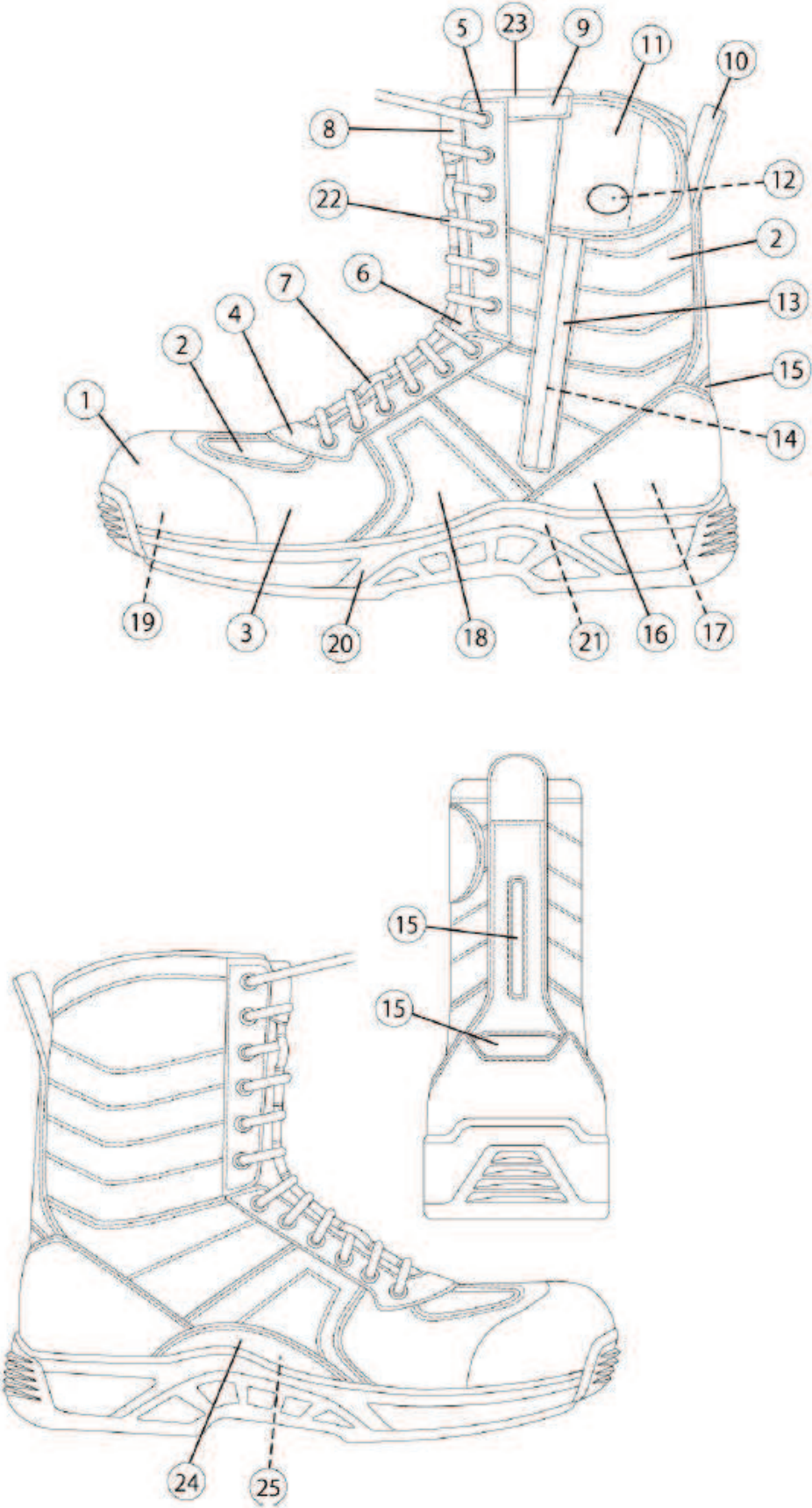


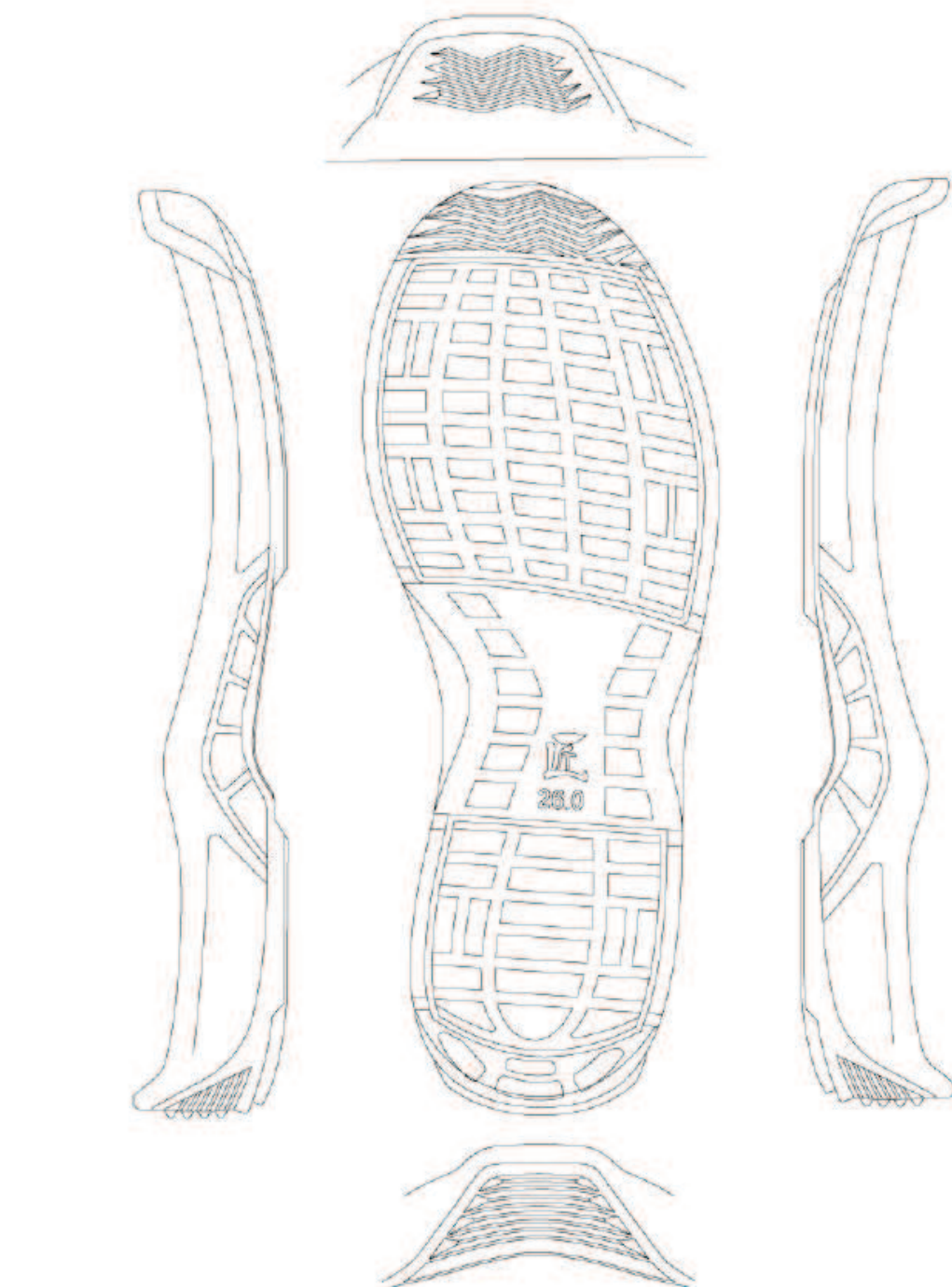
2 部品

1	つま先補強ゴム	ゴム 1.4mm
2	甲被（メッシュ）	ポリエステルメッシュ
3	甲被（合成皮革）	PVC（合成皮革） 1.6mm
4	ハト目飾り	PVC（合成皮革） 1.6mm
5	ハト目	金属製（つや消し焼付塗装）
6	ベロ	ポリエステルメッシュ

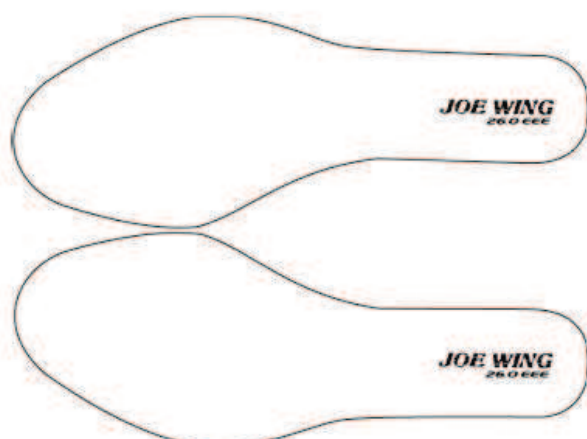
7	ベロテープ	PVC（合成皮革）1.6mm
8	ベロ飾り	PVC（合成皮革）1.6mm
9	履き口飾り	PVC（合成皮革）1.6mm
10	かかとテープ	スーパーPU（合成皮革）1.5mm
11	ベルト	ポリエステルメッシュ
12	面ファスナー	モヘアタイプ
13	ファスナーカバー	PVC（合成皮革）1.6mm
14	ファスナー	YKK 製：8C
15	反射材	再帰反射（オレンジ）
16	かかと補強	PVC（合成皮革）1.6mm
17	月形芯	ホットメルト 1.5mm
18	横甲補強	スーパーPU（合成皮革）1.5mm
19	先芯	ガラス繊維
20	アウトソール	合成ゴム
21	踏抜き防止板	ステンレス板 0.6mm
22	靴紐	ポリエステル 100% 丸紐
23	裏布	ポリエステルメッシュ
24	刺し抜き防止板カバー	天然皮革 1.7mm
25	刺し抜き防止板	ステンレス板 0.6mm
	縫製糸	ポリエステル
	インソール	EVA+ポリエステル
	衝撃吸収材	Silica Gel

※製品仕様部品図





インソール 左右踵部分に「JOE WING」「サイズ/ウィズ」を転写プリント



45mm
JOE WING
 26.0 EEE 10mm